

図 3 4 5 在院日数 5 日の患者に対する看護推定時間の分布

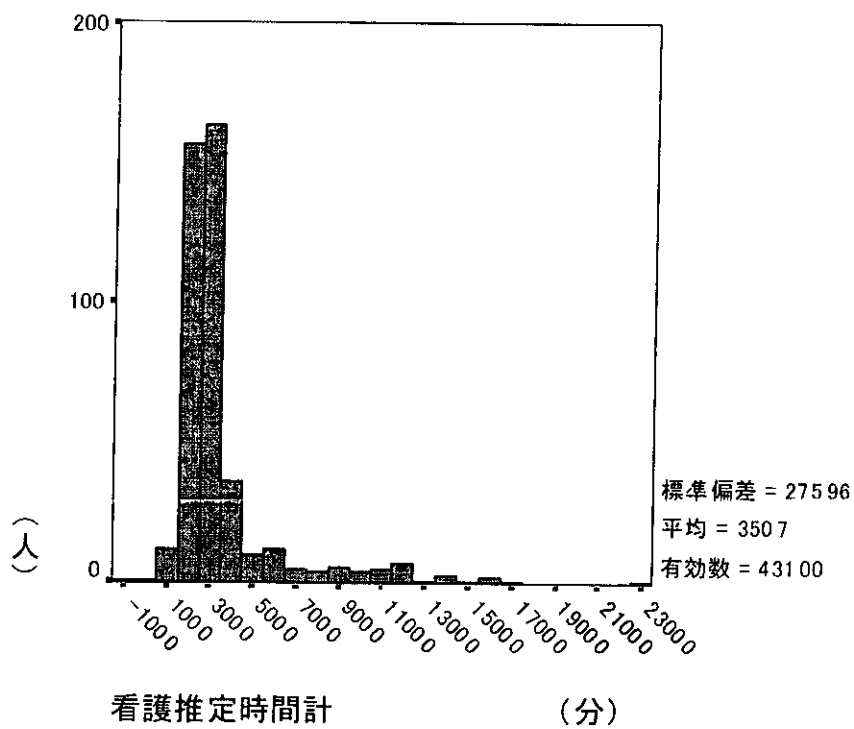


図 3 4 6 在院日数 6 日の患者に対する看護推定時間の分布

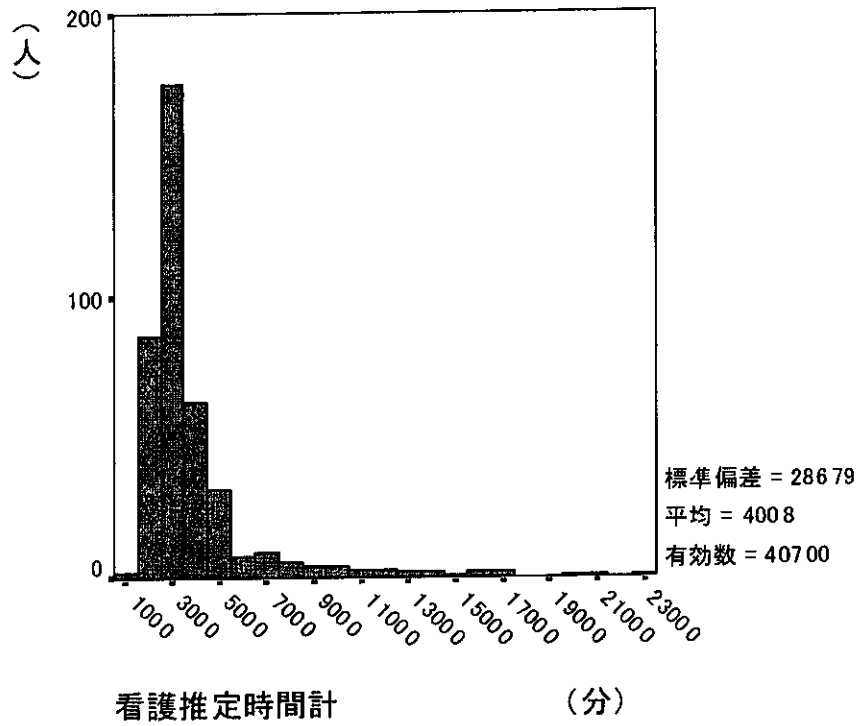


図 3 4 7 在院日数 7 日の患者に対する看護推定時間の分布

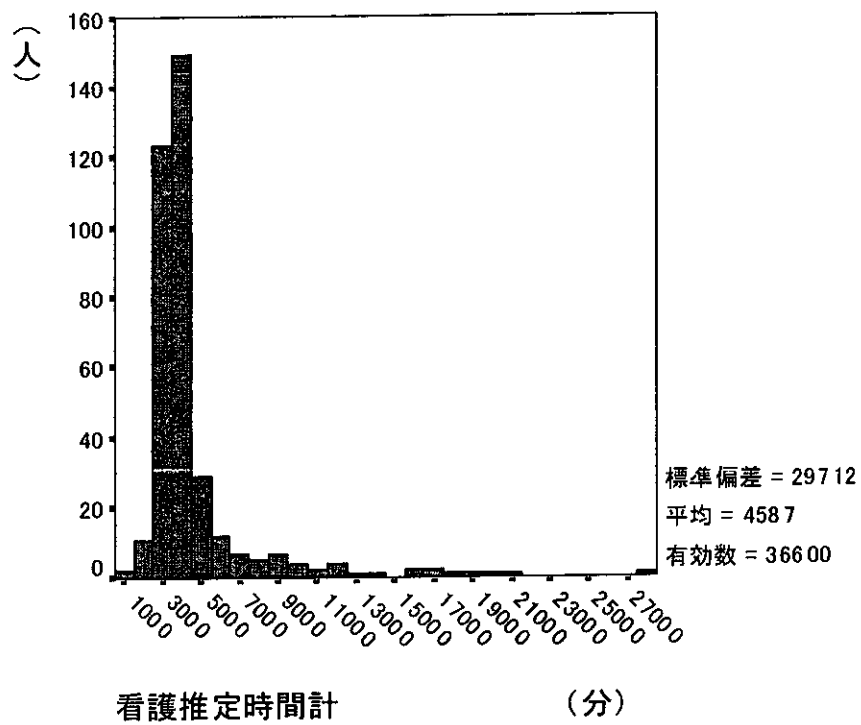


図 3 4 8 在院日数 8 日の患者に対する看護推定時間の分布

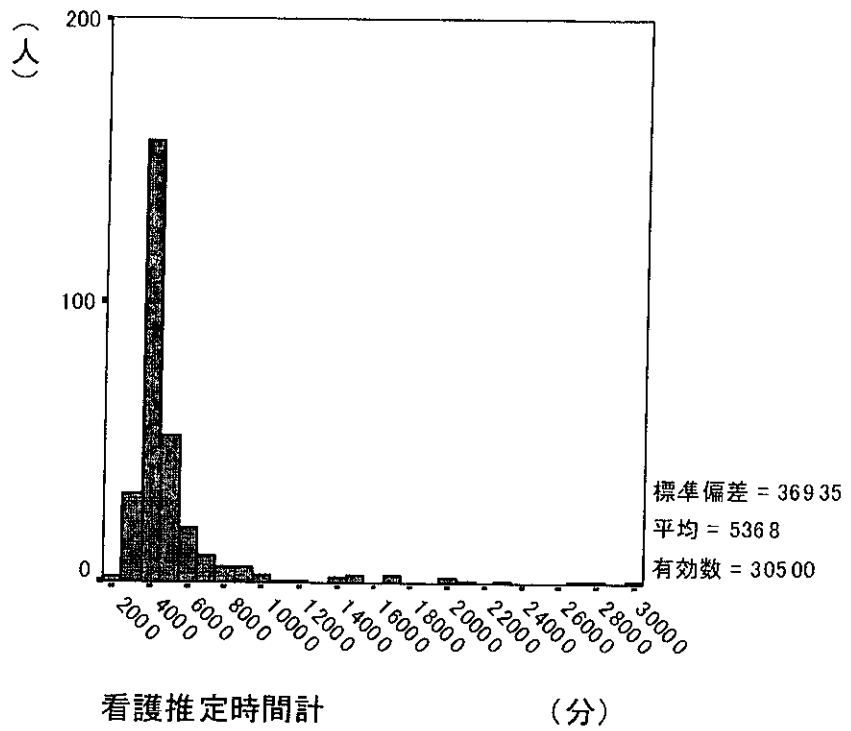


図 3 4 9 在院日数 9 日の患者に対する看護推定時間の分布

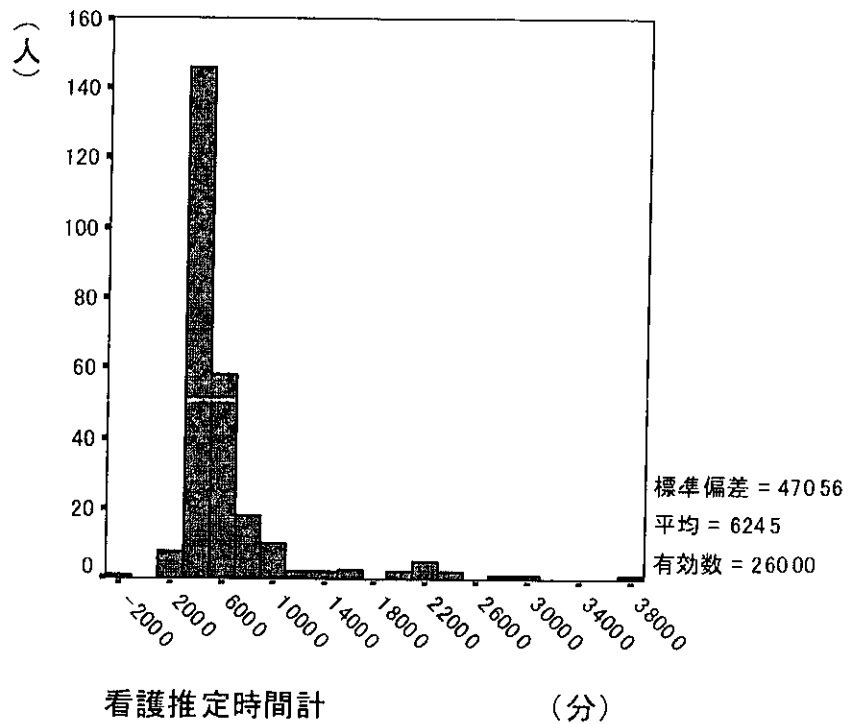


図 3 4 10 在院日数 10 日の患者に対する看護推定時間の分布

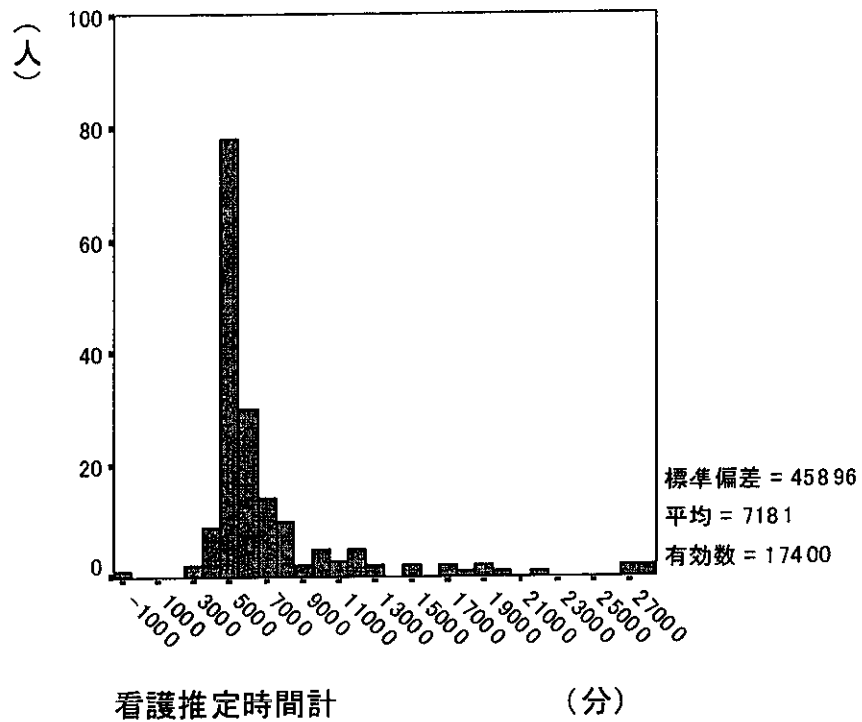


図 3 4 11 在院日数 1 1 日の患者に対する看護推定時間の分布

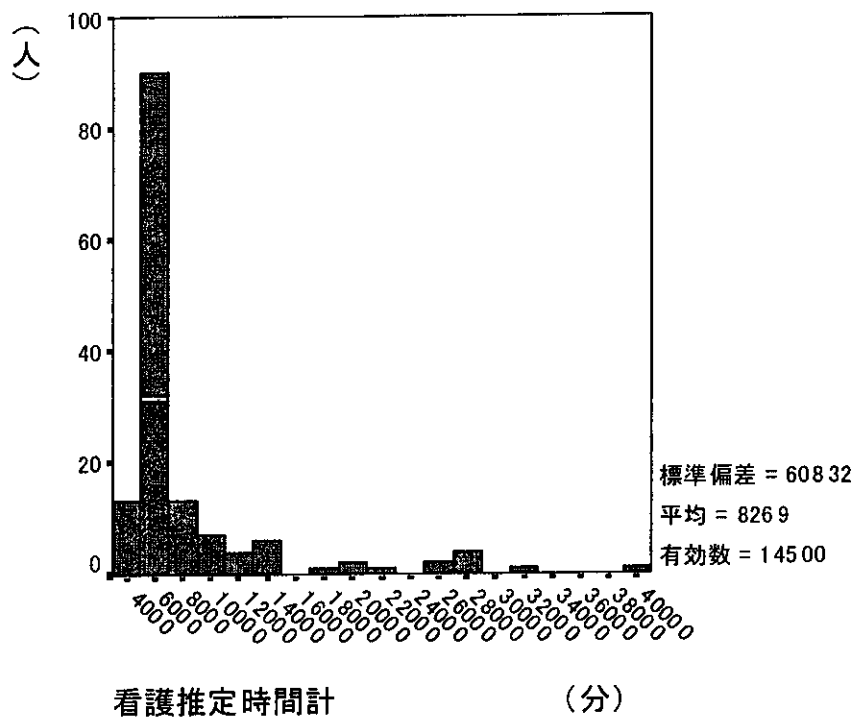


図 3 4 12 在院日数 1 2 日の患者に対する看護推定時間の分布

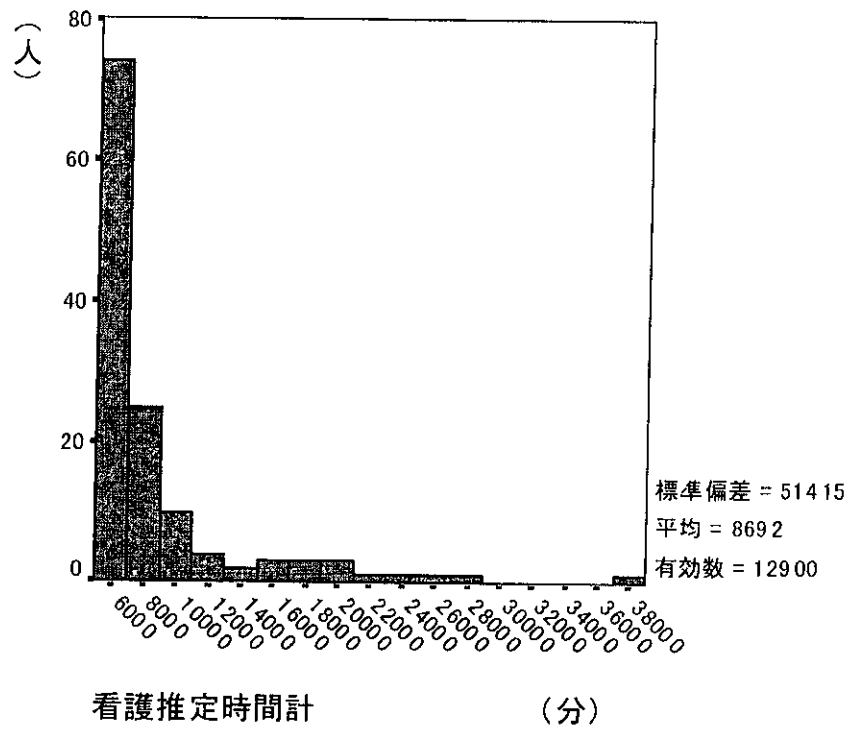


図 3 4 13 在院日数 1 3 日の患者に対する看護推定時間の分布

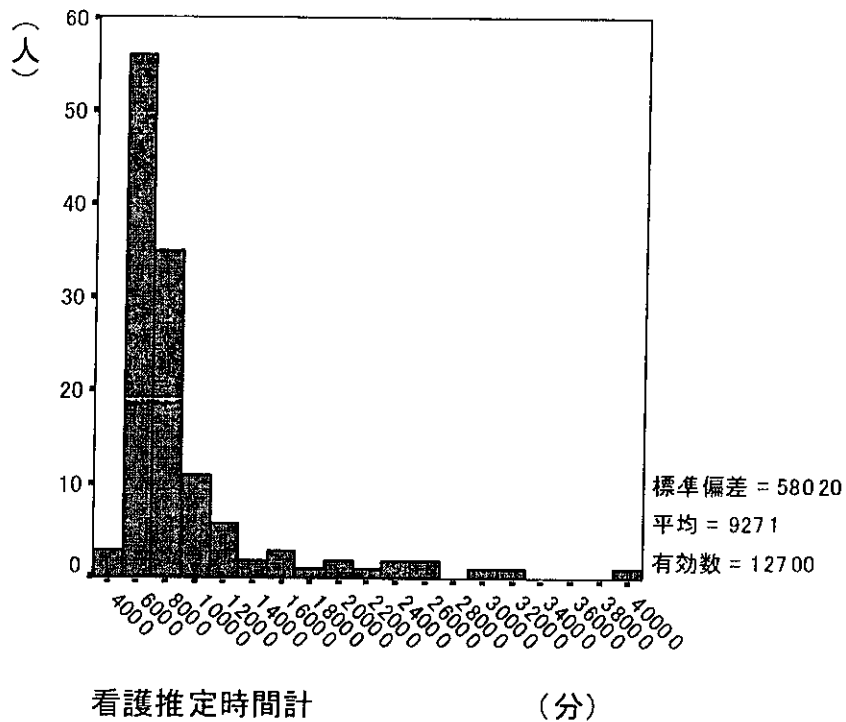


図 3 4 14 在院日数 1 4 日の患者に対する看護推定時間の分布

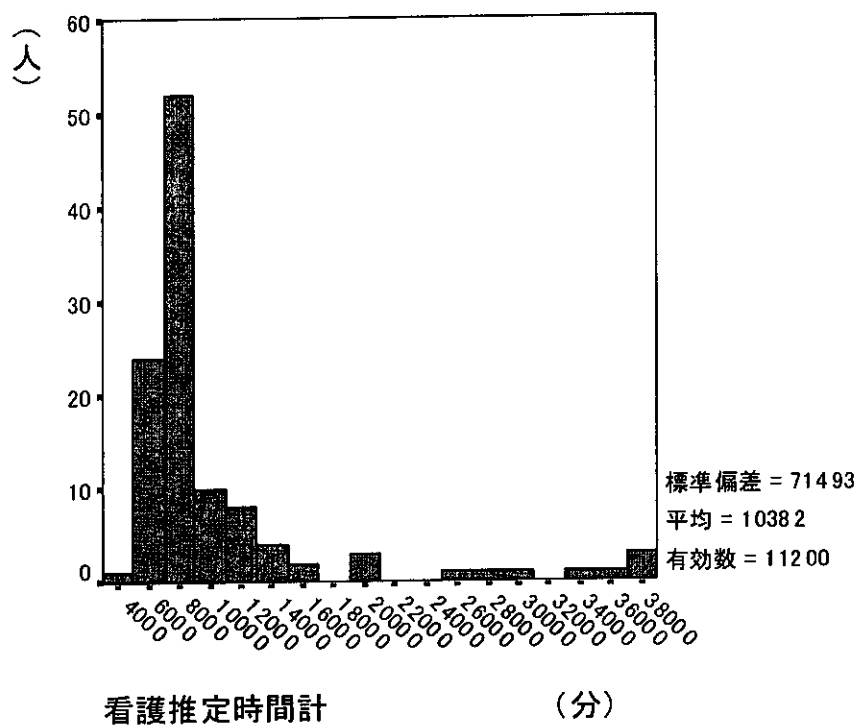


図 3 4 15 在院日数 15 日の患者に対する看護推定時間の分布

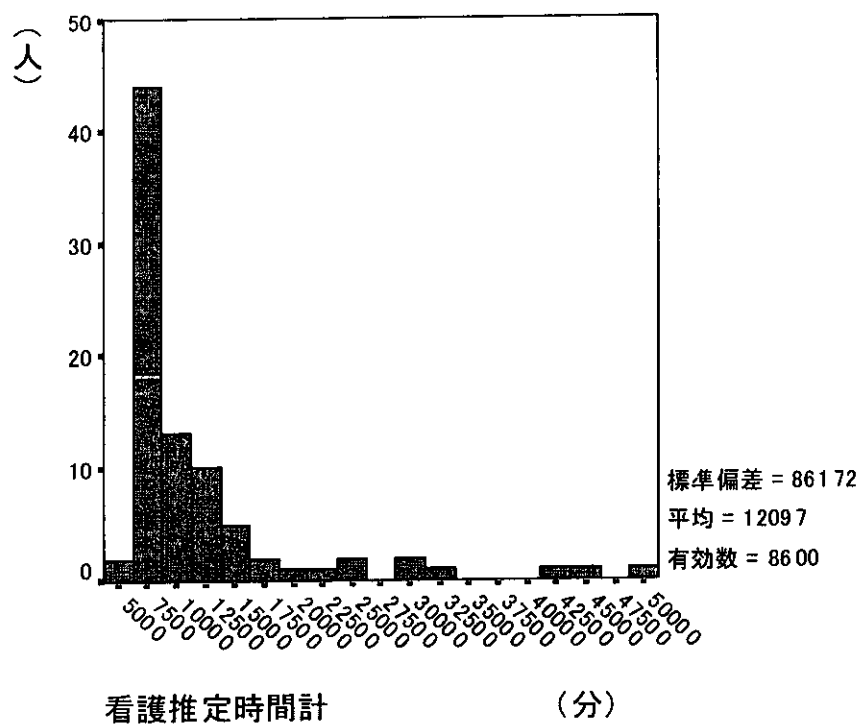


図 3 4 16 在院日数 16 日の患者に対する看護推定時間の分布

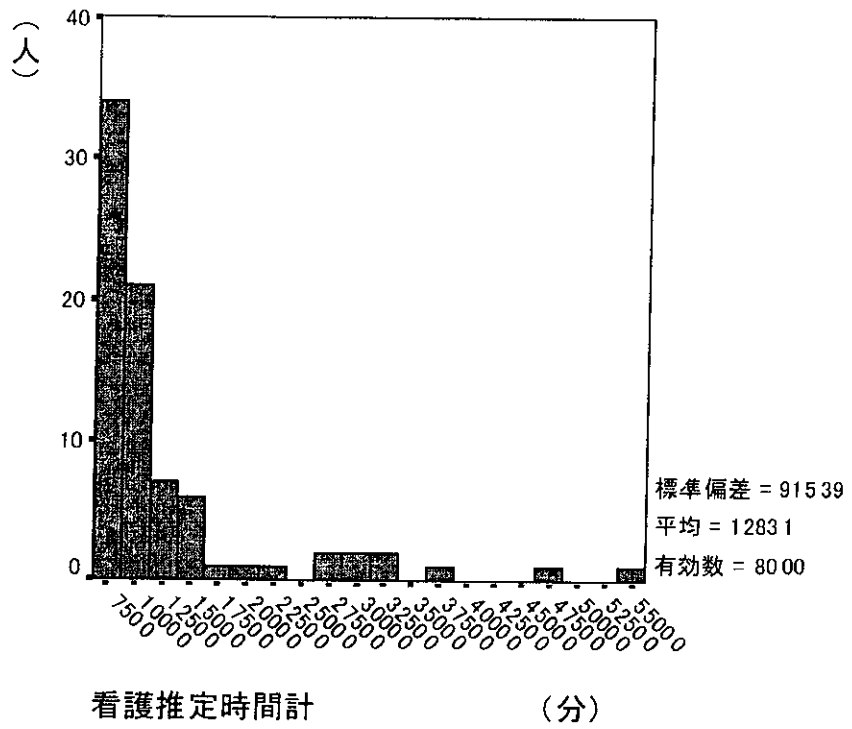


図 3 4 17 在院日数 1 7 日の患者に対する看護推定時間の分布

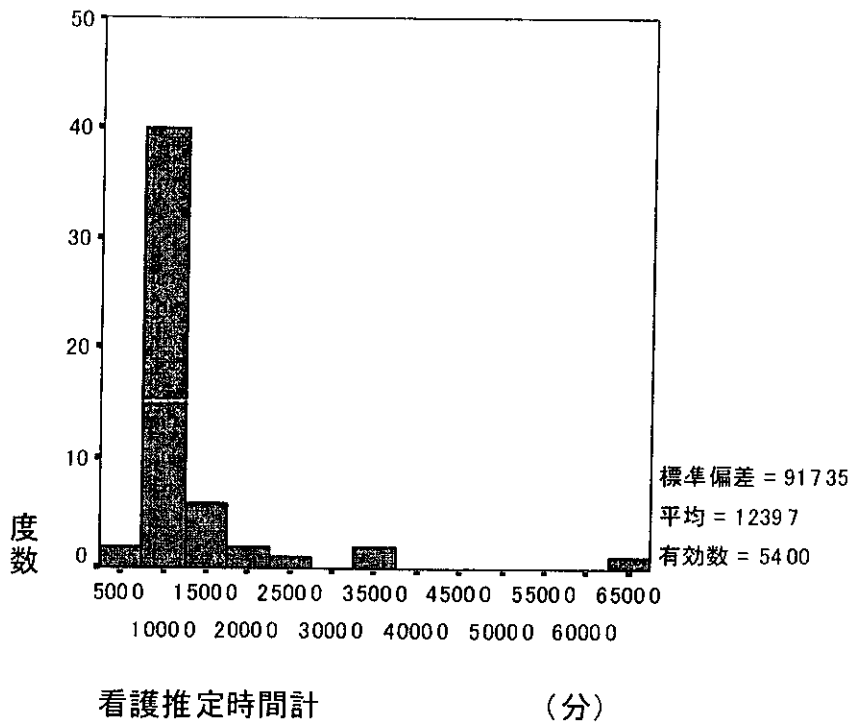


図 3 4 18 在院日数 1 8 日の患者に対する看護推定時間の分布

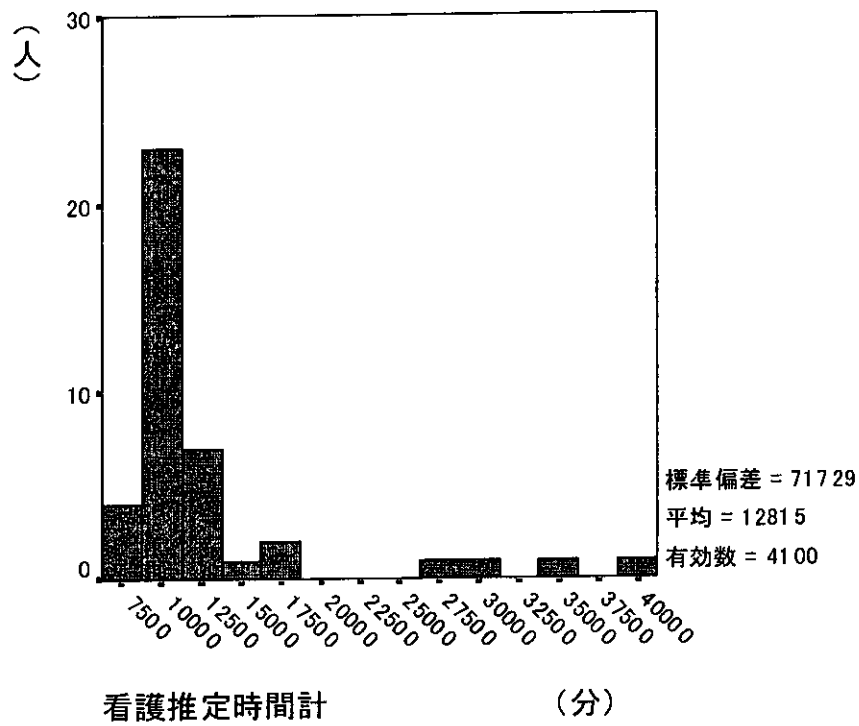


図 3 4 19 在院日数 1 9 日の患者に対する看護推定時間の分布

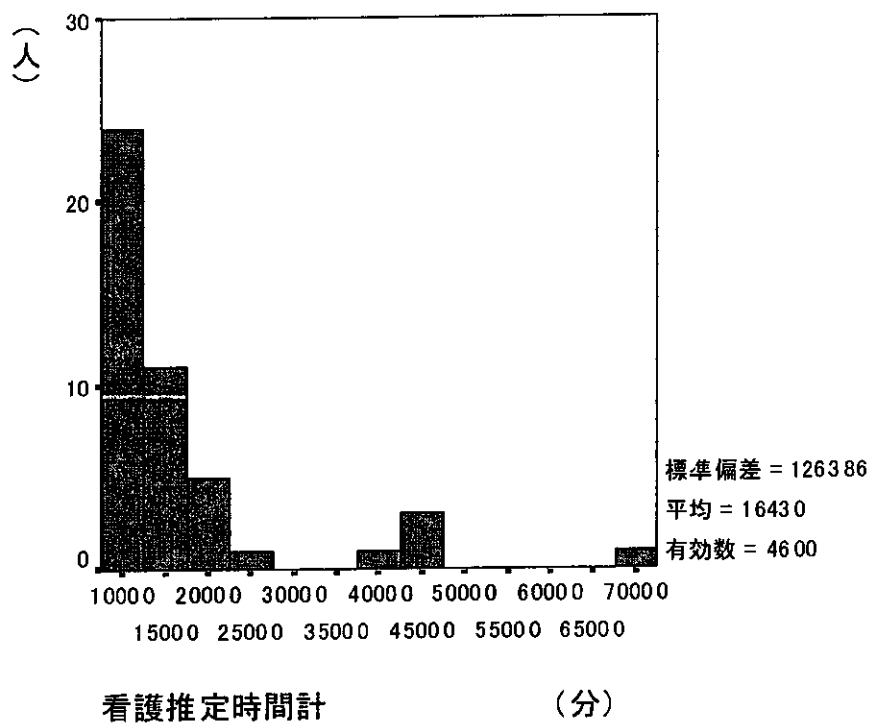


図 3 4 20 在院日数 2 0 日の患者に対する看護推定時間の分布

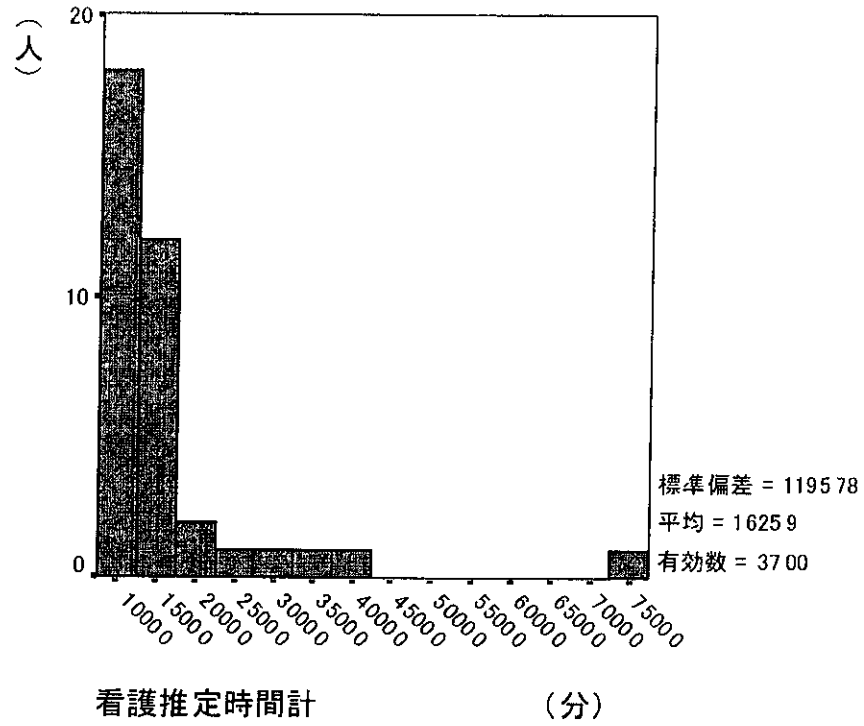


図 3 4 21 在院日数 2 1 日の患者に対する看護推定時間の分布

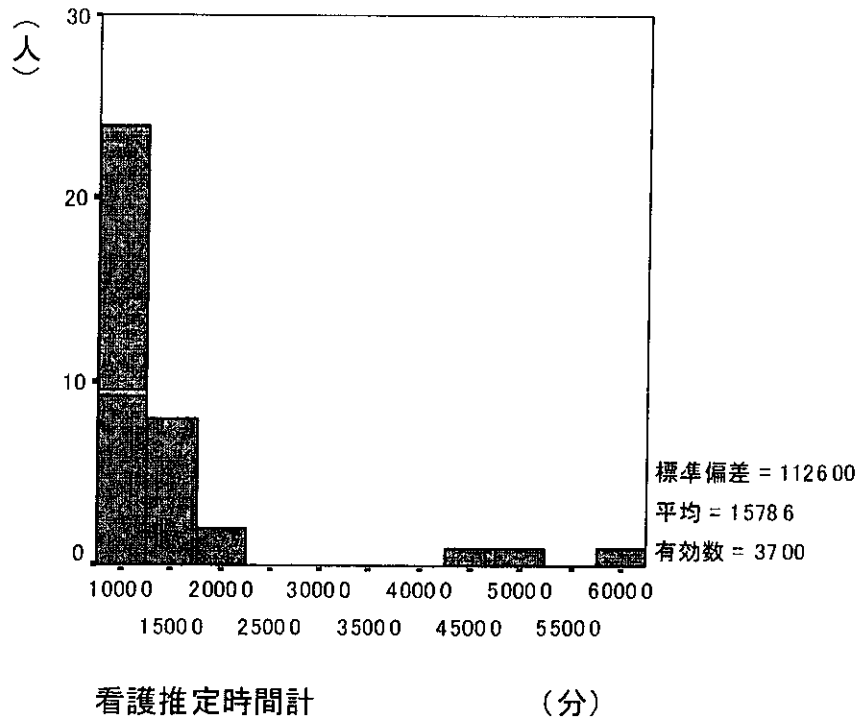


図 3 4 22 在院日数 2 2 日の患者に対する看護推定時間の分布

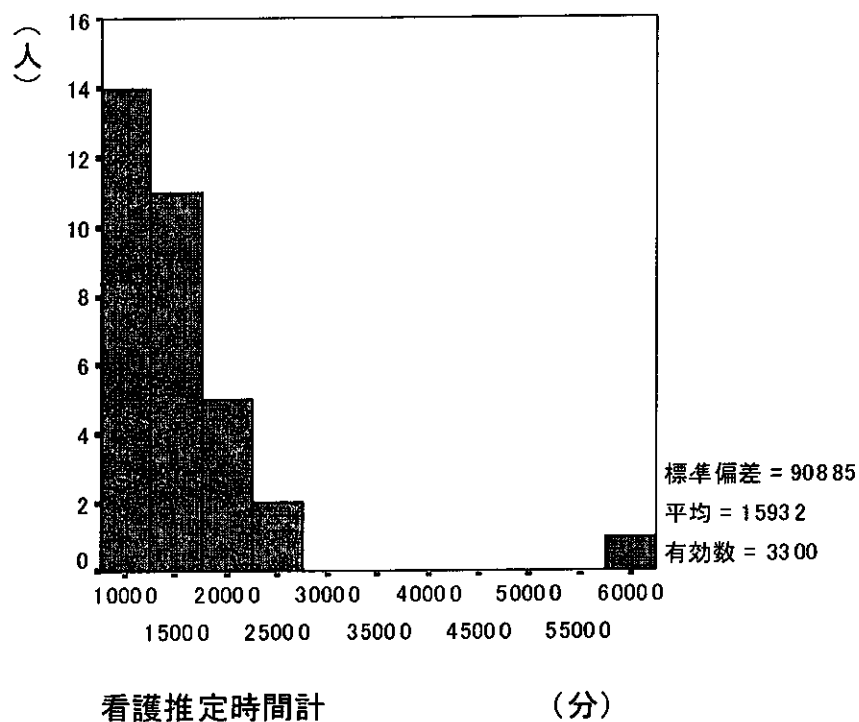


図 3 4 23 在院日数 2 3 日の患者に対する看護推定時間の分布

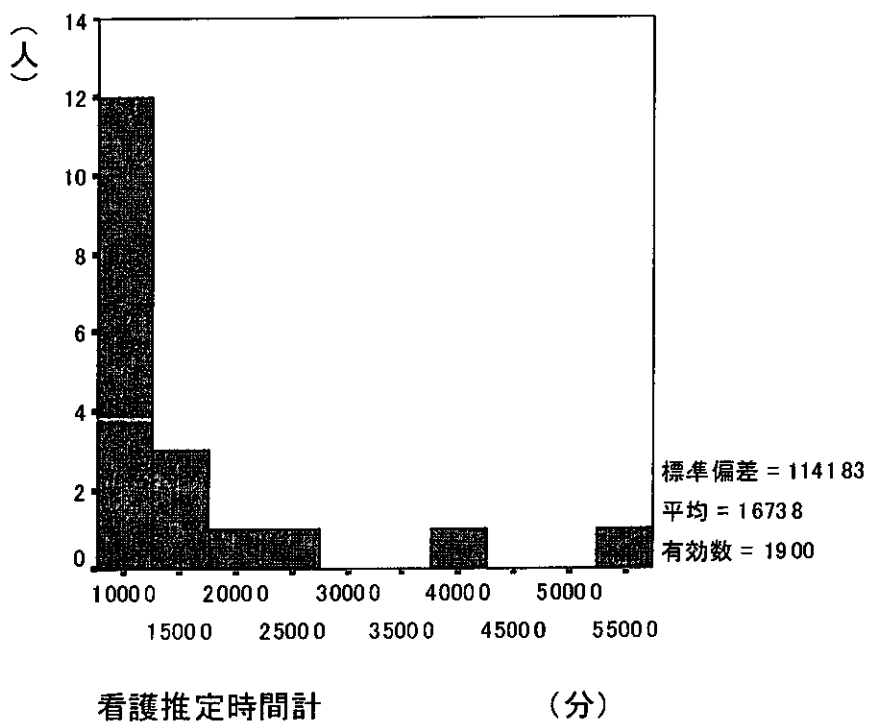


図 3 4 24 在院日数 2 4 日の患者に対する看護推定時間の分布

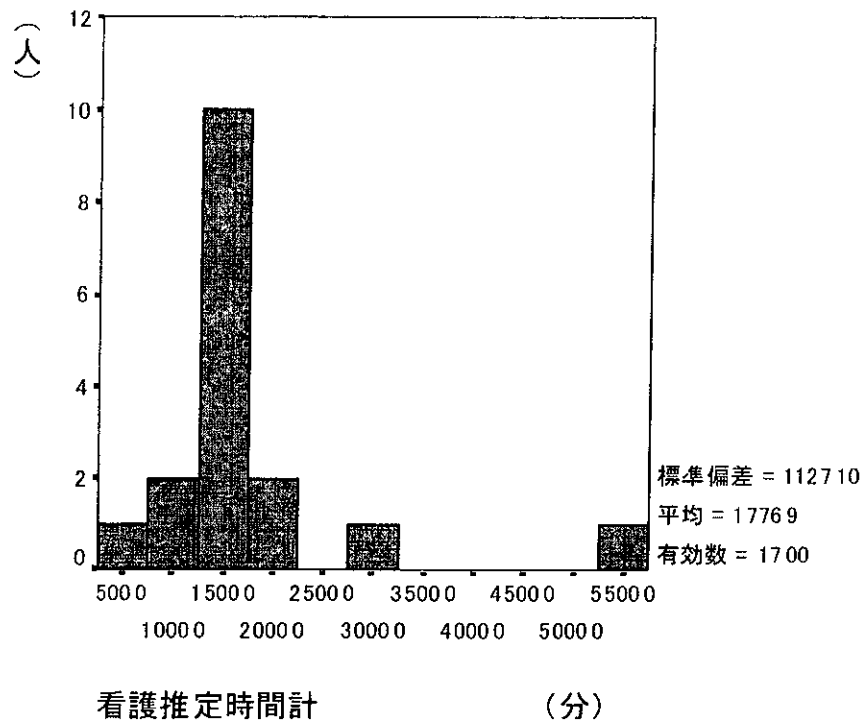


図 3 4 25 在院日数 2.5 日の患者に対する看護推定時間の分布

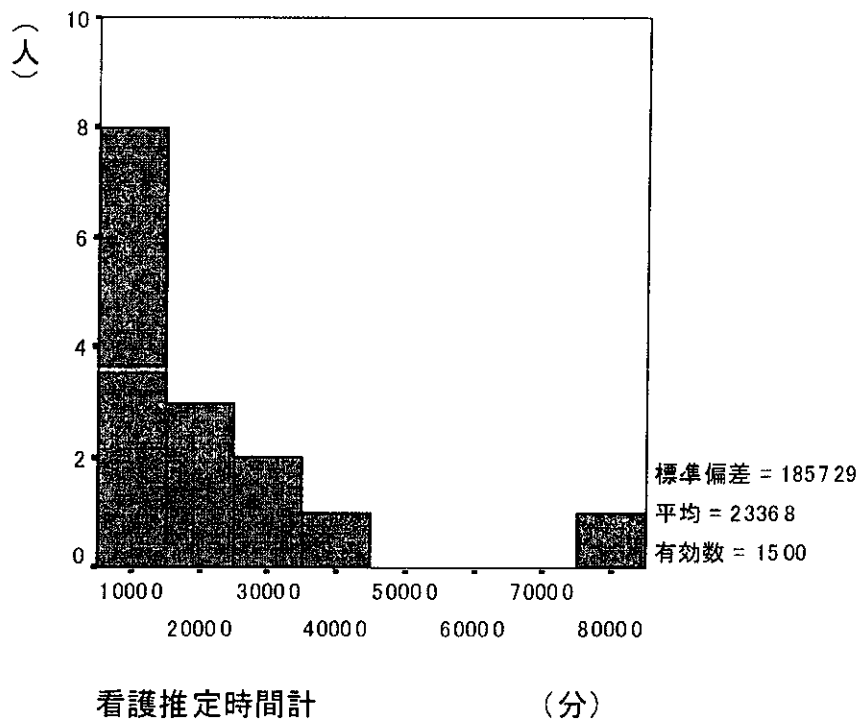


図 3 4 26 在院日数 2.6 日の患者に対する看護推定時間の分布

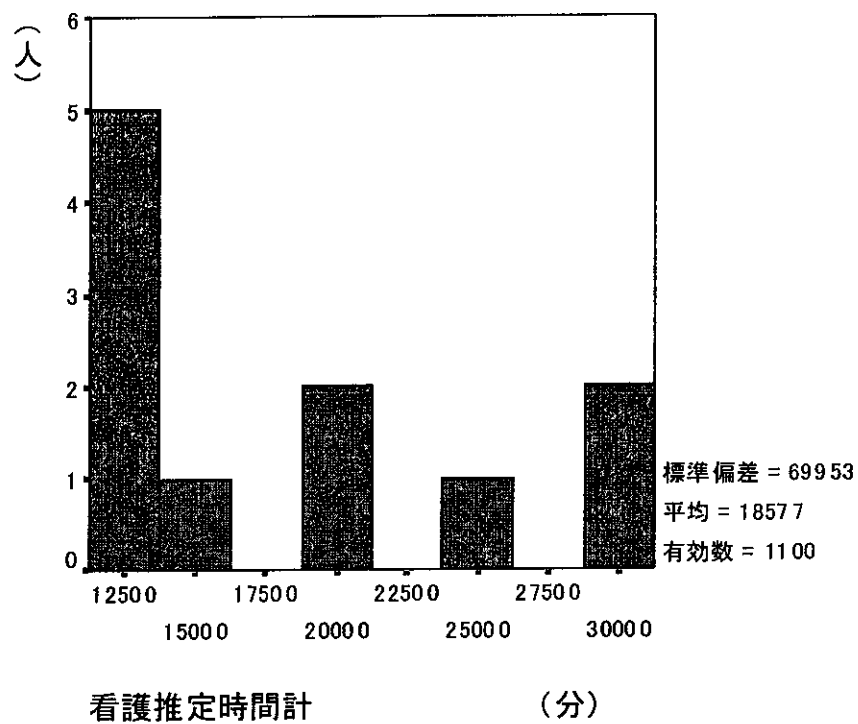


図 3 4 27 在院日数 27 日の患者に対する看護推定時間の分布

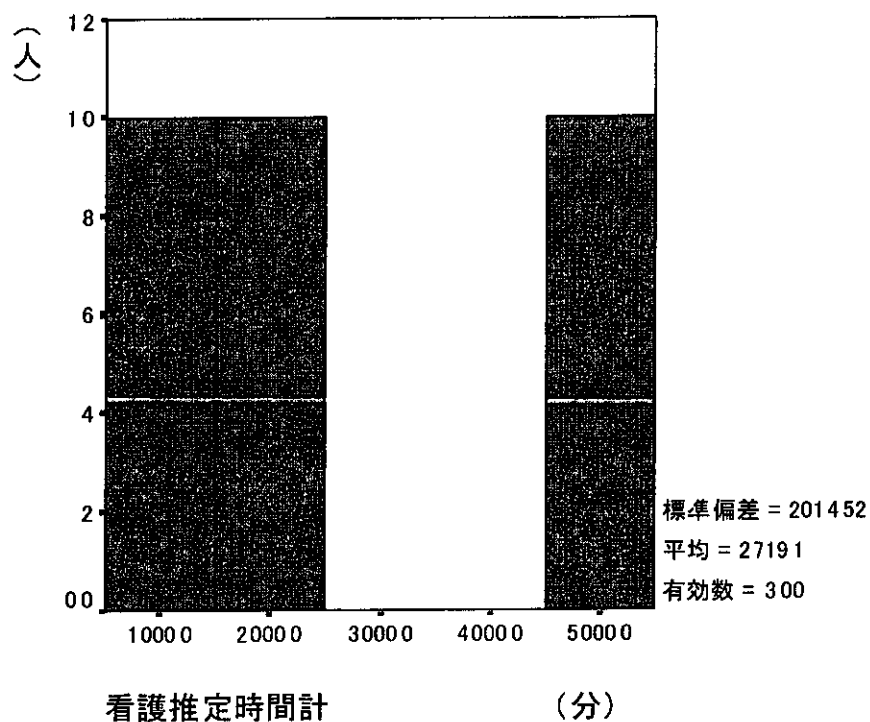


図 3 4 28 在院日数 28 日の患者に対する看護推定時間の分布

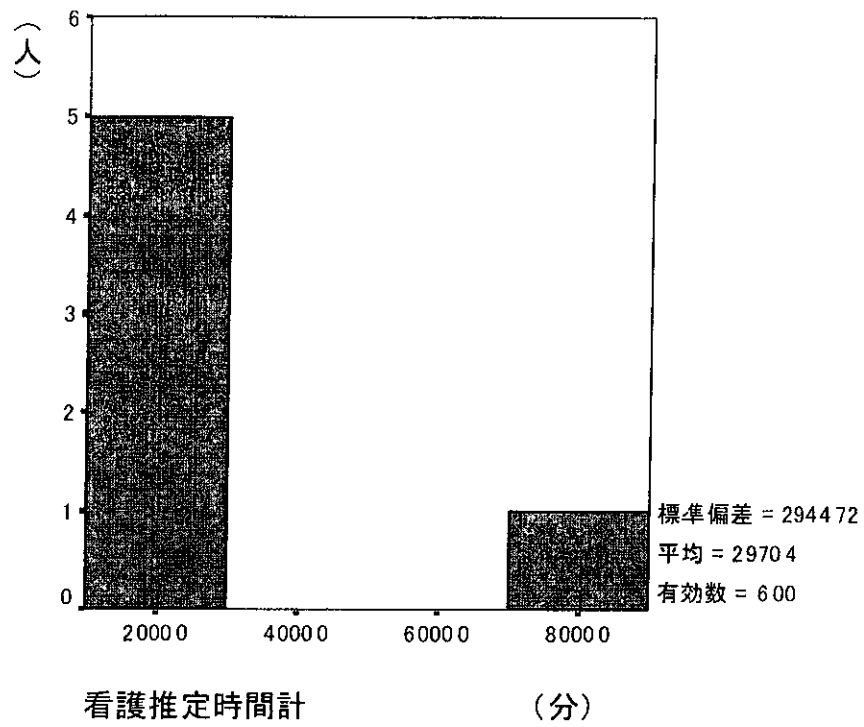


図 3 4 29 在院日数 29 日の患者に対する看護推定時間の分布

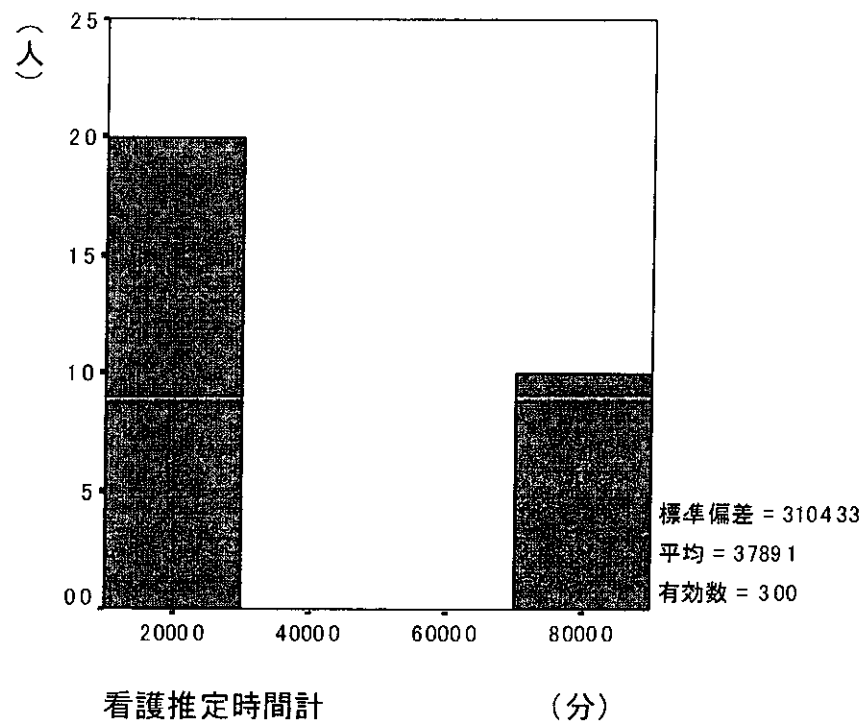


図 3 4 30 在院日数 30 日の患者に対する看護推定時間の分布

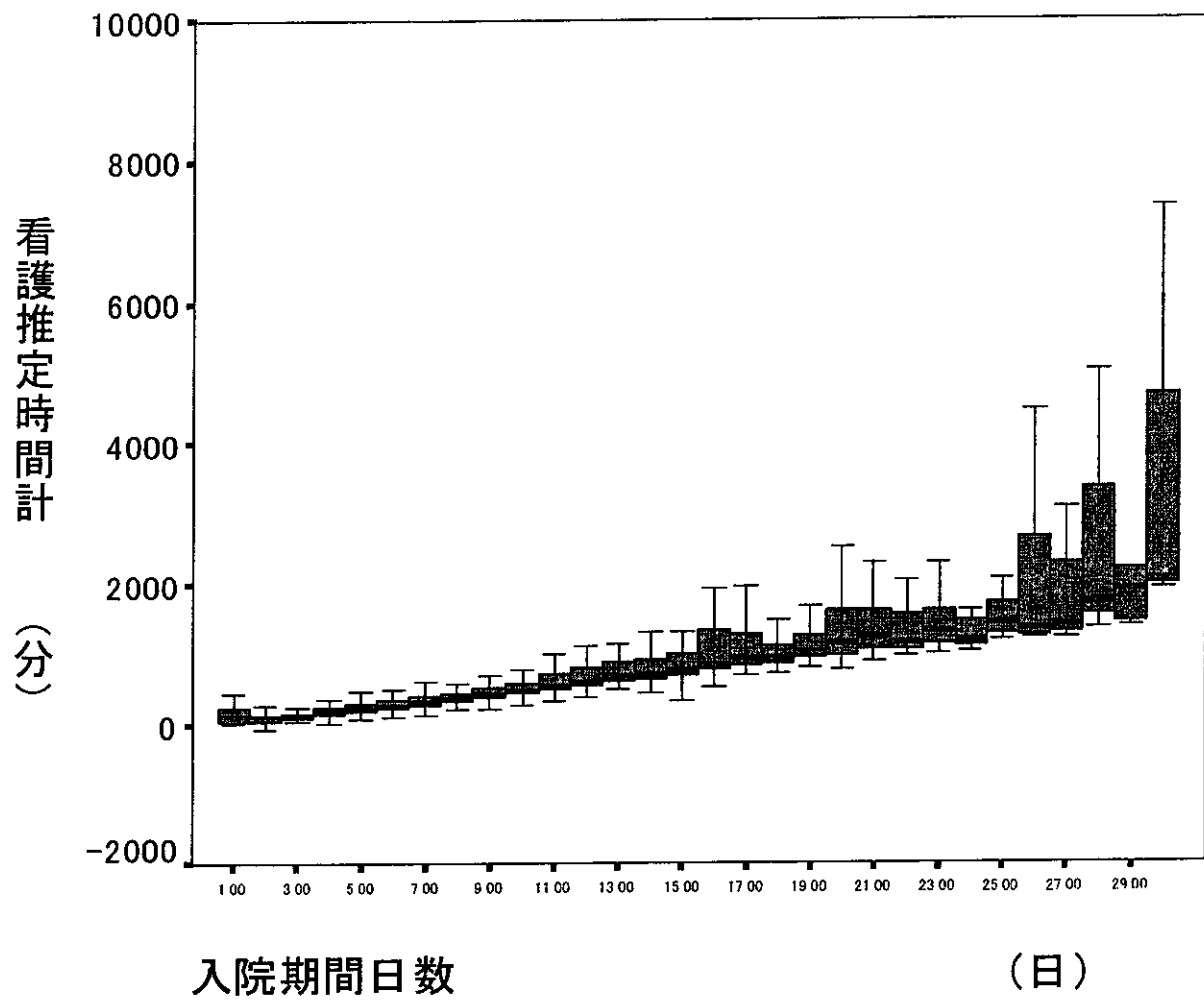


図 3 4 31 在院日数に対する看護推定時間の分布 (箱ヒゲ図)

(3) 診断別の看護推定時間

1 入院における患者の診断名 (ICD-10) ごとに看護推定時間の合計と在院日数との関係について分析を行なった。ただし、同一診断名に 30 名以上の患者が存在することを条件とした。この結果、J45 (喘息)、C56 (卵巣の悪性新生物)、J93 (気胸) の平均在院日数は、同じ 69 日であったが推定提供時間は、4890、3369、4005 分と 1 時間 20 分の提供時間の差があった。同じ在院日数であっても、提供時間は大きく異なっていることがわかる。

また、推定提供時間が長いにも関わらず、在院日数が短い診断名として、J18 (肺炎、病原体不詳)、S720 (大腿骨頸部骨折)、I63 (脳梗塞) がある。これらの疾病は、C16 (胃の悪性新生物) や I21 (急性心筋梗塞) よりも在院日数は短いと提供されると推定される時間は長いことがわかった。S06 (頭蓋内損傷) と K56 (麻痺性イレウスおよび腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの)、I509 (心不全、詳細不明) は、ほぼ同じ看護推定時間であるが、S06 (頭蓋内損傷) の在院日数は短く、1 日あたりの看護時間が長く提供されている疾病であると推察される。

なお、同一診断名で患者が 50 名以上である診断群については、その診断名ごとの合計看護推定時間の患者分布を図 3432~3448 に示した。

これらの結果が示しているのは、第 1 に、同一の診断であっても患者の示す状態像は、かなり異なっている可能性が高いと推察されることである。また、同一の診断で状態像も類似していても病院によって、在院日数に差があるため入院期間の総看護時間が大きく異なっていることが推察された。なお、在院日数と総看護推定時間との関係については、表 344 のように診断名に順番をつけ、図 3449 に示した。

以上のことから看護必要度を検討するにあたって、単に診断名のみで判断できる可能性があるのは、平均在院日数 7 日以内で標準偏差 30 以下の場合のみと答えることもできる。一方、患者の病状程度は、実施される手術や処置の内容によって判断できるものと、判断できないものが存在すると考えられる。このようなことから ICD9CM コードを使用することができれば、病名と処置を組み合わせているので、より多くの診断名で在院日数の違いを説明することも可能であるかもしれない。今回の調査では、ICD9CM コードについても検討を行ない、実際にコードを記入した病院もあったが、日常的にこのコードを利用している病院は、今回の調査対象病院ではほとんどなかった。

このことは、今後、診断名と看護必要度の関係を更に推計する場合の大きな障害といわざるをえないが、本来は、看護必要度と診断名との関係を更に検討する場合にどの程度の相関があるかといった基本的研究の蓄積がわが国でも必要であると考えられる。

表 3 4 3 診断名 (ICD-10) 別看護推定時間、平均在院日数の平均値

ICD-10	入院期間中の看護推定総時間平均値 (分)	在院日数の平均値 (日)	推計最小値	推計最大値	標準偏差	患者数 (人)
N97 (女性不妊症)	119 4	2 9	17 0	464 5	76 7	62 0
D12 6 (結腸, 部位不明)	170 4	3 9	40 4	959 6	139 4	117 0
N20 (狭心症)	203 6	3 8	17 9	1938 9	320 4	39 0
H25 (老人性白内障)	203 9	4 3	119 4	1007 0	184 7	48 0
Z34 9 (正常妊娠の管理, 詳細不明)	224 7	6 3	41 3	870 2	116 5	119 0
O80 9 (単胎自然分娩, 詳細不明)	243 7	6 7	45 7	732 6	104 7	152 0
I25 (慢性虚血性心疾患)	264 9	5 3	48 0	1218 8	239 6	98 0
H26 (その他の白内障)	268 4	5 5	3 5	1128 3	186 7	165 0
I20 (狭心症)	299 9	5 4	48 4	1695 2	288 5	279 0
C56 (卵巣の悪性新生物)	336 9	6 9	48 9	2889 2	441 2	45 0
K40 (そけいヘルニア)	348 5	7 3	33 8	1045 7	216 1	44 0
A09 (感染症と推定される下痢および胃腸炎)	368 6	6.5	45 1	1449 6	304 4	39 0
J93 (気胸)	400 5	6 9	49 8	1493 2	310 6	32 0
H26 9 (白内障, 詳細不明)	486 6	7 2	40 2	1339 3	394 5	47 0
J45 (喘息)	489 0	6 9	0	3600 4	533 3	200 0
K80 (胆石症)	505 0	9 8	49 0	1364 4	320 0	66 0
D25 9 (子宮平滑筋腫, 部位不明)	541 0	11 2	148 6	1225 5	259 7	51 0
D39 (女性性器の性状不詳または不明の新生物)	541 2	11 0	47 5	1546 1	414 5	31 0
N18 (慢性腎不全)	553 5	6 8	41 1	3778 5	724 6	45 0
C22 (肝および肝内胆管の悪性新生物)	560 6	10 0	48 6	1618 4	377 2	36 0
E13 (その他の明示された糖尿病)	570 7	10 3	46 2	4543 5	560 6	128 0
I71 (大動脈瘤および解離)	608 6	8 7	50 1	2103 4	489 6	31 0
K56 (麻痺性イレウスおよび腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの)	623 6	7 9	50 3	3291 0	567 7	55 0
S06 (頭蓋内損傷)	639 4	5 7	44 1	4606 2	876 4	30 0
I50 9 (心不全, 詳細不明)	664 0	8 7	125 8	2220 5	450 9	56 0
J40 (気管支炎, 急性または慢性と明示されないもの)	732 0	7 3	0	3065 8	660 6	30 0
C16 (胃の悪性新生物)	788 6	10 1	61 1	3200 6	664 9	57 0
I21 (急性心筋梗塞)	794 5	11 5	150 5	1837 4	491 0	33 0
J18 (肺炎, 病原体不詳)	813 8	8 1	0	8938 1	1191 4	104 0
C34 9 (気管支または肺, 部位不明)	821 2	10 1	63 7	4373 4	791 3	68 0
S72 0 (大腿骨頸部骨折)	1030 7	8 8	49 8	2969 6	942 8	30 0
I63 (脳梗塞)	1252 3	9 8	10 3	5888 1	1427 2	71 0

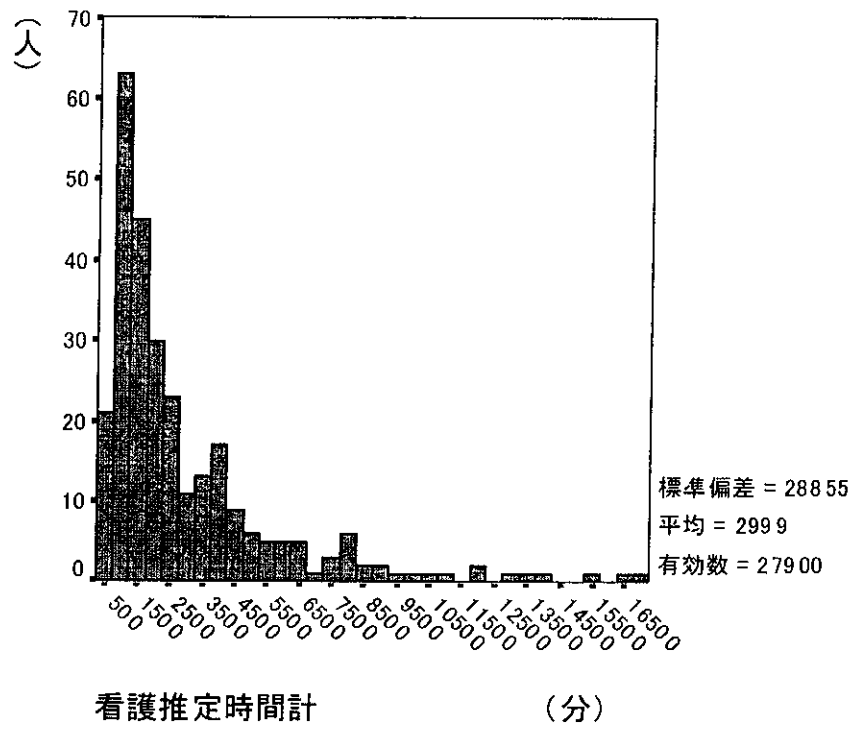


図 3 4 32 狭心症の看護推定時間（入院期間合計）の分布図(ICD-10=I20)

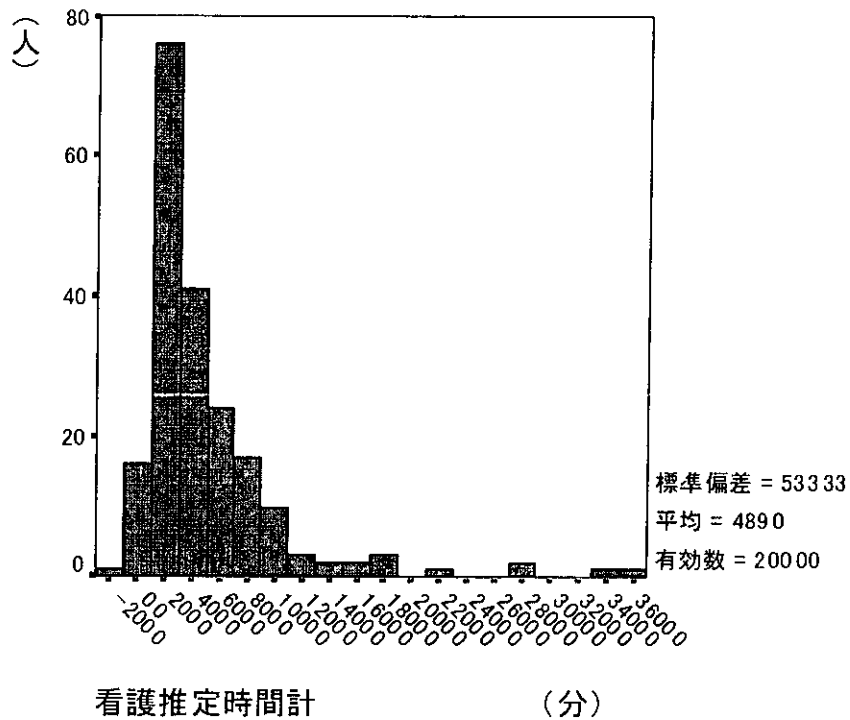


図 3 4 33 その他の明示された糖尿病の看護推定時間（入院期間合計）の分布図 (ICD-10=J45)

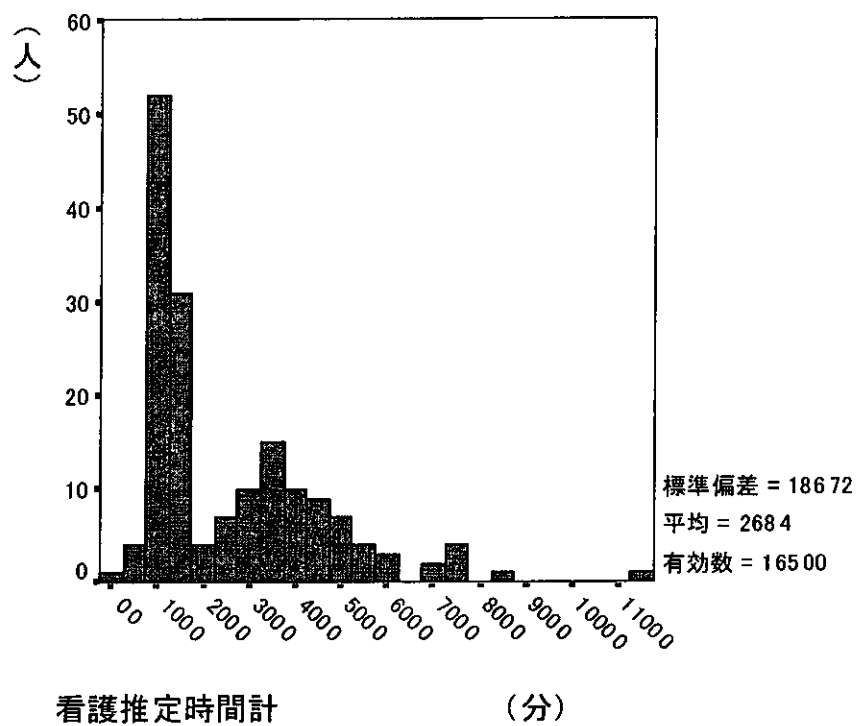


図 3 4 34 喘息の看護推定時間 (入院期間合計) の分布図(ICD-10=H26)

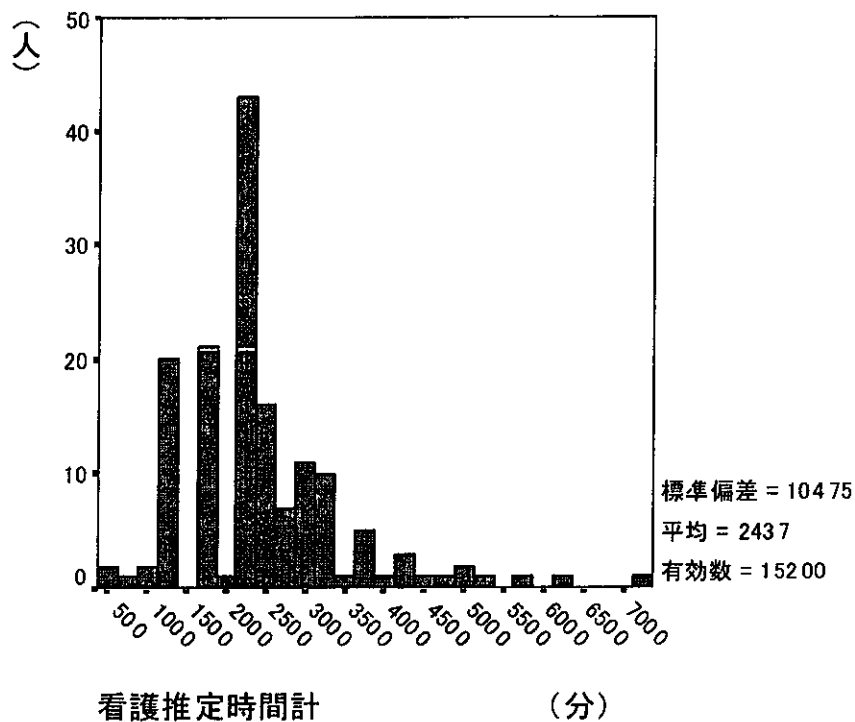


図 3 4 35 その他の白内障の看護推定時間 (入院期間合計) の分布図(ICD-10=O80.9)

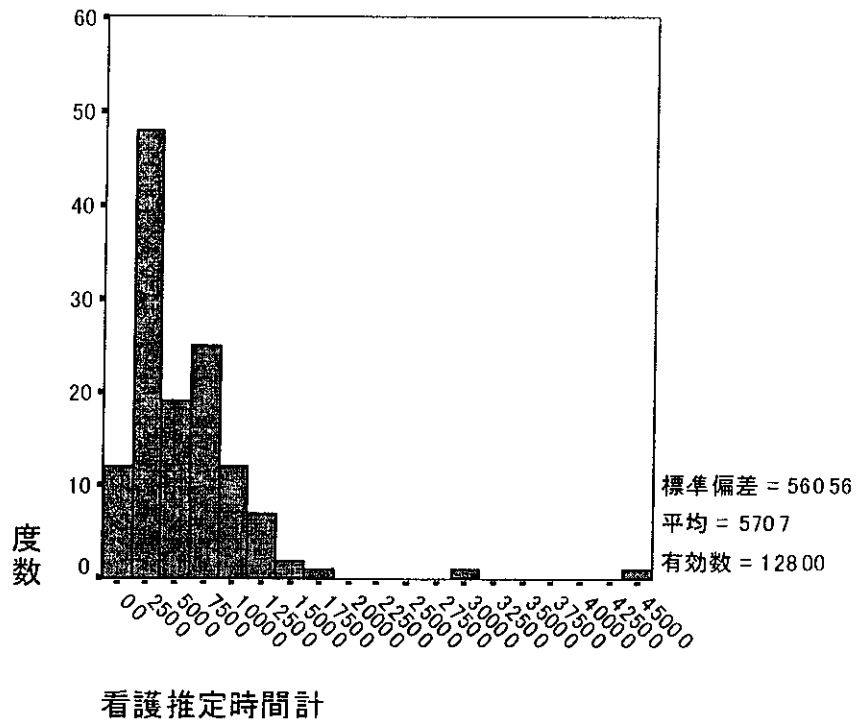


図 3 4 36 単胎自然分娩の看護推定時間（入院期間合計）の分布図(ICD-10=E13)

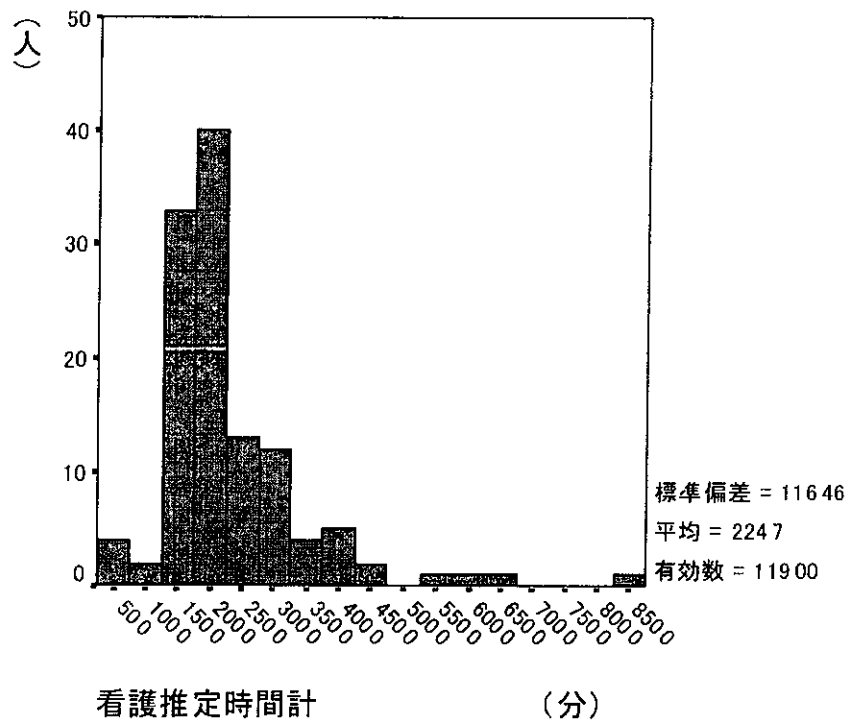


図 3 4 37 結腸の看護推定時間（入院期間合計）の分布図(ICD-10=Z34.9)

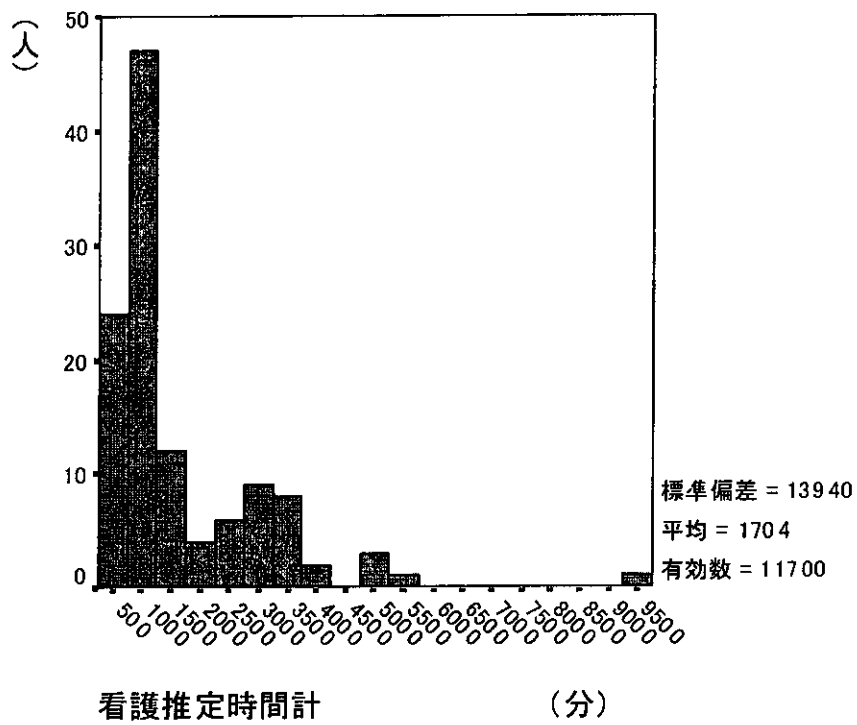


図 3 4 38 慢性虚血性心疾患の看護推定時間（入院期間合計）の分布図(ICD-10=D12.6)

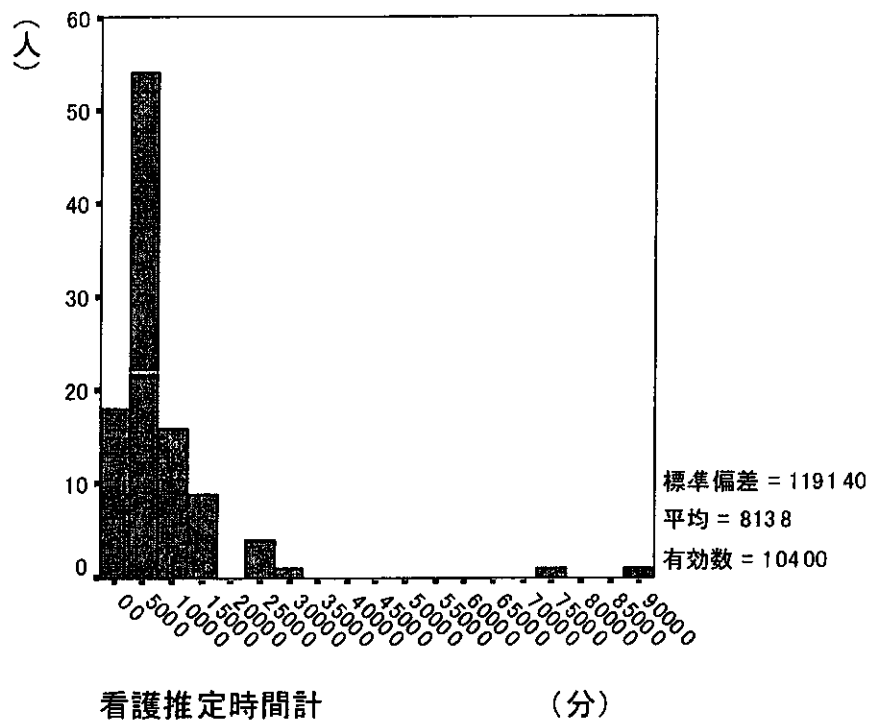


図 3 4 39 本態性高血圧の看護推定時間（入院期間合計）の分布図(ICD-10=J18)